

都筑区 区民文化センターニュース 第2号

発行：平成 29 年 9 月 4 日

センター北駅前の中川中央一丁目 9 番 1、2 に、区の文化活動拠点としての「区民文化センター」を整備する予定です。現在「横浜市都筑区における区民文化センター基本構想検討委員会」を開催し、区民文化センターに求められる機能や施設構成、施設運営の方向性などの検討を行っています。

〔7月3日に、第1回委員会を開催しました〕

最初に事務局から、区民文化センターの概要や整備予定地、都筑区の地勢・特徴、近隣の文化施設の状況などを説明し、その後、各委員による自己紹介、意見交換を行いました。

～委員の皆様から寄せられた主な意見～

- 活動（ソフト）があって空間（ハード）が必要になる
 - ・区民のアイデアや意見を確認しながら、ここで何をするのか、そのために何が 필요한のかを検討する
 - ・文化を手渡すのではなく、文化の作り手、発信者を生み出していく
- 20年先を見据えて、未来に向けて考える
 - ・あえて超高齢化社会の20年後の都筑で、区民が何をしているか、何をしたいかを想像して検討する
 - ・これまでにとらわれず、新しい発想で考える
 - ・文化施設としてはどうあるべきか、公立施設としてはどうあるべきか、そこをきちんと整理する必要がある
- 求められる空間・機能
 - ・練習や発表の場／居心地のいい場所／人と人、人と施設、人と情報など様々なつながりが生まれる場所／文化の創り手、発信者、文化のキーパーソンを発掘し生み出す／生きた（使える）文化情報の集約と発信
- 施設は「ひと」がつくる
 - ・スタッフは、区民の活動をサポートする中で、どう事業を展開していくかという視点を持つことが重要
 - ・社会的問題を解決するために文化の力を活用する
 - ・区民や利用者に携わってもらい、力を発揮してもらえる機会やしくみをつくる

〔8月7日に、委員向けの区民文化センター見学会を行いました〕

委員の皆様にご覧いただくため、区民文化センター2館の見学会を実施しました。

- 磯子区民文化センター 杉田劇場
平成 17 年 2 月に開館。運営面で地域・区民の皆様との連携・協働に積極的に取り組んでいます。
- 緑区民文化センター みどりアートパーク
平成 25 年 10 月に開館。市内 10 館の中で最も新しく、標準的な施設の仕様を備えています。



メンバーは子ども～団塊世代以上と幅広く、全国各地へ演奏に行っている「杉劇リコーダーズ」の皆様の練習風景を見学



みどりアートパークのホール(左)、ギャラリー(右)の見学。バックヤードや動線の重要性等もご説明いただきました



〔8月29日に、第2回委員会を開催しました〕

議論の内容については、次号のニュースでお知らせします。

〔委員会開催スケジュール〕 全4回の開催を予定しています。

第1回【済】

7月3日（月）
15時～17時30分
内容：基礎情報の共有、都
筑の区民文化センターに必
要な機能について意見交換

第2回【済】

8月29日（火）
15時～17時30分
内容：都筑の区民文化センタ
ーのコンセプト・運営方法・
施設構成について議論 等

第3回

10月2日（月）
15時～17時30分
内容：事業・施設運営等の
方向性の確認、答申（案）
の議論 等

第4回

11月28日（火）
15時～17時30分
内容：これまでの議論を踏ま
えた答申・答申概要版の議論
及び確定 等

※答申は確定後、市に提出されます。 ※委員会は先着で傍聴できます（10名まで）。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

区民の皆様からのアイデア・ご意見を随時募集しています！

今後も、委員会の様子をこのニュースでお伝えしていきます。区民文化センターについてアイデア・ご意見等がありましたら、下記まで文書（FAX・Eメール・郵便）でお寄せください。お寄せいただいたご意見等への回答は行いませんが、委員会の進行にあたり参考とさせていただきます。

レポート

〔8月6日に「区民文化センターについて考えるアイデアミーティング」を開催しました〕

53名の区民の皆様にご参加いただきました。6つのグループに分かれて意見交換後、グループごとに発表し、参加者全員でアイデアを共有しました。施設構成から運営面まで、さまざまなアイデアをお出しいただきました。当日お出しいただいたアイデア・ご意見等は、第2回委員会へ情報提供しました。



～アイデアミーティングで、区民の皆様からお出しいただいたアイデア（抜粋）～

- ・区民が主体的に参画でき、年代を超えて交流・活動ができる、人と人がつながっていくまちになってほしい
- ・老若男女が常に集まっているような、催し物がないときには人が来ないというのではなくて、何もやっていないときも人が集まってくるような場所に／広場やオープンスペースを上手く配置するなど交流を生む工夫が必要
- ・バラエティに富んだイベントができ、多様な文化芸術に触れることができる施設構成・事業展開の工夫が必要
- ・使い勝手の良い小規模で高機能なホールを／合唱コンクールなど、学校単位で使える規模の大きなホールを
- ・ギャラリーは間仕切りで多目的に区切ることも、一つの大きな空間として使うこともできるようにしてほしい
- ・区民の視点に立った、できる限り自由を尊重する運営側の体制が望ましい

※アイデアミーティングの詳しい内容をまとめたものを、下記ホームページに掲載しています。